

## 家屋の被害を抑える

風水害による家屋の被害を抑えるために、日頃から家の周りの点検や整備を行きましょう。

**外壁**

- モルタルの壁に亀裂はありませんか

**ベランダ**

- 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険はありませんか

**ブロック**

- 傾きやひび割れ、破損している箇所はありませんか

**排水溝**

- 側溝や雨水ますにゴミや土砂はありませんか

**窓**

- 窓枠のがたつきはありませんか
- 雨戸にがたつきはありませんか

**その他**

- ガスボンベ(プロパンガス等)は固定されていますか
- 商店などでは看板のぐらつきはありませんか
- ゴミ箱や植木鉢などは、飛ばないように固定していますか
- 庭木には添え木をしていますか
- 窓ガラスが飛散しないような対策をしていますか

**屋根・雨どい**

- 不安定なアンテナはありませんか
- トタンがめくけていませんか
- 瓦のひび・割れ・はがれはありませんか
- 雨どいにゴミや木の葉は溜まっていませんか

**板塀**

- 板塀に腐りや浮きはありますか
- 板塀に支柱はありますか

## 家庭でできる簡易水防

浸水が浅い場合には、土のう(ない場合は水のう)を設置することで、水が建物へ浸入するのを防げます。簡易的な措置として、植栽用プランターや石油用ポリタンク、長めの板(はしごやテーブルでも可)などを、ビニールシートで包んで設置してもよいでしょう。道路よりも建物が低い場合や、地下室がある場合などは、止水板を設置しておく、より効果的です。

**簡易水防工法例①**  
**プランター+ビニールシート**

土を入れたプランターをビニールシートで巻き込んだものを使用し、浸水を防ぎます。

**簡易水防工法例②**  
**簡易水のう+止水板**

簡易水のうを作り、長めの板などと組み合わせて出入りに設置し、浸水を防ぎます。

**「簡易水のう」の作り方**

家庭で使用しているゴミ袋(40リットル程度の容量)を二重にして、中に半分程度の水を入れて閉めます。

**道路の側溝や雨水ますの点検・清掃**

風や雨が強まってからの作業は、転倒や水路への転落などのおそれがあり大変危険です。事前に点検や清掃を行きましょう。また、側溝や雨水ますの集水口に泥や落ち葉、ゴミなどが詰まっていないか点検しましょう。

## 風が強いとき・大雨のとき

毎年のように台風や集中豪雨によって浸水や土砂災害などの被害が発生しています。しかし、地震と違い、風水害はある程度事前に発生を予測することができます。危険が迫ったら早めに対応しましょう。雨風が強まってきたら、まずテレビやラジオ、インターネット等で発表される気象庁などからの警報など気象情報や、芦屋町からの避難情報に注意しましょう。また、不要不急の外出は控え、危険な場所には近づかないようにしましょう。

**風が強いとき**

**室内では**

- 風圧や飛来物で、窓ガラスが割れ、破片が吹き込む危険があります。
- 外側から板でふさいだり、内側から養生テープを×印に貼り、カーテンを引いておきましょう。

**屋外では**

- 看板が飛んだり、街路樹が倒れたりする危険があるので、近くの頑丈な建物の中に避難しましょう。

**海辺では**

- 転落や高波に巻き込まれる危険があります。沿岸に近づかないようにしましょう。
- 強風、豪雨時はサイレンなどの警報が聞こえづらくなりますので十分に注意しましょう。

**大雨のとき**

**室内では**

- 豪雨の際は、床下・床上浸水の危険があります。家財道具や貴重品を高い場所に移動しておきましょう。
- 非常持ち出し品をまとめておきましょう。

**車の運転は**

- 豪雨で視界が悪くなると非常に危険です。あせらずに安全な場所に移動しましょう。
- 浸水でエンストしたときは、無理に再始動させるとエンジンを傷めてしまいます。

**川辺・水路付近では**

- 急な増水や土石流の危険もあるので、速やかに離れましょう。
- 水深が浅くても流れに足をとられたり、水路が見えなくなっているときもありますので注意しましょう。

## 内水氾濫と外水氾濫

水害には、降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなるにより起こる氾濫(内水氾濫)と、川の堤防が壊れたり、水があふれたりして発生する氾濫(外水氾濫)があります。まずは、水害の発生するしくみを理解して、避難場所等まで安全に避難できるよう経路を確認しておきましょう。

**内水氾濫**

雨が降ると、水路や下水道が詰まることで、建物や道路が水で浸水する現象。

**外水氾濫**

川の堤防が壊れたり、水があふれたりして、周辺の地域が水で浸水する現象。

その場で雨が降ってなくても、川の上流で降った大雨により、下流で氾濫が発生することがあります。